

15章 左官工事 (6節 仕上塗材仕上げ)

15.6.6
工 法

(18) 吹付用軽量塗材は、次による。

分 類	S K K 該 当 製 品
吹付用軽量塗材	シポライトA

(ア) 材料の練混ぜは、仕上塗材の製造所の指定する方法で均一になるように行う。

なお、練混ぜ量は、仕上塗材の製造所の指定する可使用時間以内に使い終わる量とする。

(イ) 下塗りは、だれ、塗残しのないように均一に塗り付ける。

(ウ) 主材塗りは、次による。

(a) 吹付けの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、仕上塗材の製造所の指定する吹付け条件により吹き付ける。

(b) こて塗りの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、所定のこてを用いて塗り付ける。

吹付用軽量塗材(砂壁状/吹付け)

シポライトA (5mm厚) (注)2 (パーライト系)

種 類	呼 び 名	仕上 の形状	工 法	工 程	S K K 該 当 製 品	所 要 量 (kg/m ²)	塗 り 回数
軽量骨材 仕上塗材	吹付用 軽量塗材	砂壁状	吹付け	下塗材(注)1 主材	水性ミラクシーラーエコ★(注)2 シポライトA★	0.10~0.13 6~7㎡/セット	1 1~2

- (注) 1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。
 2. クリヤータイプとホワイトタイプがあります。
 3. 防火認定仕様です。他の吹付用軽量塗材の防火認定について詳しくは別途、お問い合わせください。
 4. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。
 5. 所要量は、被仕上塗材仕上げ面単位面積当たりの仕上塗材(希釈する前)の使用質量であり、被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

使用可能な下地調整塗材

下 地	下 地 調 整 塗 材	S K K 該 当 製 品	備 考 (注)3
コンクリート	下地調整塗材C-1	カケンファイラー★ ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材C-2	カケンセメントファイラー★ ミラクファンドKC-2000★ ミラクカチオンファイラー★	—
	下地調整塗材CM-2	(ミラクファンドKC-3000)(注)1	—
モルタル、 せっこうブラスター	仕上塗材の下塗材で代用	水性ミラクシーラーエコ★ SKクリヤーシーラー★	仕上塗材の下塗材省略可
せっこうボード及び その他のボード面	合成樹脂エマルジョンパテ (一般形)	—	適切なものを選択してください。
	せっこうボード用目地処理材 (ジョイントコンパウンド)	—	適切なものを選択してください。(下地がせっこうボードの場合に適用)
ALCパネル	合成樹脂エマルジョンシーラー (下地調整塗材Eで代用可)	水性ミラクシーラーエコ★	—
	下地調整塗材C-1	ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材E	SFアンダー★	—

- (注) 1. ()の製品は、JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。
 2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。
 3. 備考欄が「—」のものは、下地調整塗材を塗付後に、必ず仕上塗材の下塗材を塗付してください。